

東青梅老壮大学 1 月講座

～冠句を楽しく学んで

作ってみよう!～



を実施しました

令和4年1月20日(木)、霞共益会館にて菅原 敏郎(すがわら としろう)先生をお迎えし、新年初めの講座として「冠句講座」を実施しました。

当日は、学長等含め28名の学生が参加し、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で行いました。

さて、皆さん「冠句」はご存じでしょうか? 「冠句」は上の句が事前に決まっており、これに中の句・下の句を入れて5・7・5で作者の想いをのせて作ります。また、自由度が高く、川柳にも俳句にも成り得るのが冠句の特徴です!

講座では、前半に下記の事前お題に投句された方々の各句講評を先生に行っていただき、後半に「マスクして」という当日のお題で実際に皆で冠句を作りました。冠句について理解を深めながら終始楽しく学びました♪



すがわら としろう
菅原 敏郎 先生
(青梅市俳句連盟会長)

事前投句お題

「オリパラや」「春を待つ」

「世に思う」「除夜の鐘」「あらたなる」

当日お題

「マスクして」



No	上の句	中の句	下の句
1	オリバラヤ	メダルは日本	リサイクル
2	オリバラヤ	戦う姿	夏燃ゆる
3	オリバラヤ	世界に渡った	あの感動
4	オリバラヤ	体幹凄し	水の中
5	オリバラヤ	灼熱の下	感涙が
6	オリバラヤ	終わるやりかん者	徐々に減り
7	オリバラヤ	皆無事帰郷	バブル抜け
8	オリバラヤ	苛烈に堪えた	涙かな
9	オリバラヤ	可否を問いつつ	観覧す
10	オリバラヤ	思い出残し	バリへ発つ
11	オリバラヤ	布団丸めて	大外刈り
12	オリバラヤ	声なき声援(こえ)に	奮い起ち
13	オリバラヤ	よくぞ開催	コロナ禍に
14	オリバラヤ	テレビ観戦	海鞘(ほや)旨し
15	オリバラヤ	生きるいきがい	たくましく
16	オリバラヤ	ヤッテ良いやら	悪いやら

No	上の句	中の句	下の句
1	春を待つ	膝ストレッチ	鍛錬す
2	春を待つ	寒さに耐えて	草や木も
3	春を待つ	心は今日も	晴々と
4	春を待つ	子らが背にする	ランドセル
5	春を待つ	気持ちちが	冬もどり
6	春を待つ	はしゃぐ子肩に	ランドセル
7	春を待つ	ここち新たに	歩をすすめ
8	春を待つ	夢いっぱい	ランドセル
9	春を待つ	小さき背中の	ランドセル
10	春を待つ	蟬の幼虫	起しけり
11	春を待つ	黒ランドセル	走る孫
12	春を待つ	雪国の人々	指折りし
13	春を待つ	夏秋過ぎて	コロ止まず

No	上の句	中の句	下の句
1	世に思う	少子高齢	どう裁く
2	世に思う	地球温暖	防ぐ術
3	世に思う	生まれよ早く	楽園が
4	世に思う	徒然ままに	睦月過ぎ
5	世に思う	デジタル用語の	意味不解
6	世に思う	規制きせいの	自由かな
7	世に思う	コロナでリモート	ややさみし
8	世に思う	こおり溶けゆく	南極よ
9	世に思う	行く末警(さと)す	温効G
10	世に思う	生きる標を	ありがとう
11	世に思う	コロナ終息	萩の寺
12	世に思う	ワクチン作れぬ	国に住み

No	上の句	中の句	下の句
1	除夜の鐘	来る年に向け	手を合す
2	除夜の鐘	コロナ収束	願いこめ
3	除夜の鐘	期待をしたい	その効果
4	除夜の鐘	パーマ帰りの	若き頃
5	除夜の鐘	去年を送りて	八十坂へ
6	除夜の鐘	聞かず当夜も	密をさけ
7	除夜の鐘	打てるうれしさ	コロナ禍や
8	除夜の鐘	来る年良かれと	願うかな
9	除夜の鐘	コロナの日々を	清浄す
10	除夜の鐘	響け地球に	幸せを
11	除夜の鐘	テレビの中の	永平寺
12	除夜の鐘	聴く耳待たず	睡魔来る
13	除夜の鐘	人波の中	夫(つま)の背を
14	除夜の鐘	遥かに聞いて	添い寝かな
15	除夜の鐘	コロナ退散	皆笑顔

No	上の句	中の句	下の句
1	あらたなる	事をはじめ	おずかしさ
2	あらたなる	孫の門出を	応援す
3	あらたなる	カ芽生えよ	老いた身にも
4	あらたなる	今年こそはを	くり返す
5	あらたなる	迎える年の	茶の香り
6	あらたなる	かどでが難度	高齢者
7	あらたなる	自由求めて	年を越し
8	あらたなる	目標定めて	八十路かな
9	あらたなる	生甲斐見付け	キーを打つ
10	あらたなる	サークル入りの	初日かな
11	あらたなる	健康法にて	長寿問う
12	あらたなる	白エプロンや	栗おこわ
13	あらたなる	孫の誕生	ジィバ跳る